

吉川レポート

発行者：吉川まちづくり自治協議会 吉川地域センター
 ☎082-429-1879(吉川地域センター)
 開館時間(原則)月～金：8時30分～12時(利用がある場合を除く)
 センター：yoshikawa-k@city.higashihirosima.hiroshima.jp
 自治協：yoshikawajitikyo@outlook.jp



迎春

2025年もよろしくお祈いします。

地縁団体 吉川まちづくり自治協議会
 吉川地域センター
 役職員一同

上期の事業報告を行い、これからの事業を話合う

吉川まちづくり自治協議会 理事会を開催

11月30日、年度第3回理事会(年度第3回自主防災会役員会)を役員監事14名(定員20名)が参加して開催しました。

会議では、各部長及び会長、事務局から第2回理事会(6月29日開催)以降の事業報告と R6年度において特に検討する課題の取り組み状況を報告しました。



出席者から、①住民自治協がどのような活動をしているか理解されていない、知らない人が、若い世代には多いと思う。若い人につなぐ努力も必要。②吉川と同様の地域で、後継者もおらず農業をやめたという集落の話を生近に聞くが、等の意見がありました。

地域で話ができる場づくりに努力

このことに対し会長・事務局から、①地域の活動は、住民が主体となって運用するシステム＝自治協のことが理解されるよう努めないといけない。高齢者層が動かしている現状から壮年層が主体的に関わって動かせるよう現役員として努めたい。なお、既存組織での活動が難しいとすれば、まずは話ができる場作りに努めたい。

大きく変容する吉川への対応

②半導体に係る業容拡大、産業団地新造成など吉川のありさまが大きく変わろうとしている。美しい村百選が維持できるかの状況にある。これからの吉川地域のありようを本気で考える時期であり、皆さんの英知を合わせる場づくりを事務局としても考えたい。ことを述べました。

吉川地域センター、契約期間は指定管理を継続

現在指定管理(期間5年)の3年目であり、指定管理によるメリットを最大限生かすこととし、現契約期間中は指定管理を継続。今後、管理方法(指定管理・直轄)を判断する際は、管理費査定の上積みが適正に行われるかを判断要素として決定することを確認しました。

審議の結果、いずれの案件も、修正なく出席者全員の賛成をもって承認されました。

<今月の句>

冬の薔薇庭に桃色深きかな 佳子
 冬の灯のぼつんぼつんと映暮るる 舞子

地元、空き家対策事業の取組み

家に関する相続セミナーを開催

吉川自治協は、空き家対策事業の取組みの一環として、12月14日吉川地域センターに13名が参加し「家に関する相続セミナー」を市の協力を受けて開催しました。



セミナーでは、講師に(社)広島空き家流通促進ネットワークから4名(司法書士を含む)が参加。市からは、住宅課、地域政策課、地域づくり推進課、八本松出張所の計5名が参加しサポートをいただきました。

最初に、講師が作成した「空き家解決すごろく」を使って、①相続財産を確定する、②相続人を確定する、③遺産分割協議をする、④空家を売却する、を大きなステップとして、各段階で取組まなければならない作業を学びつつ「すごろく」形式で進めました。



それぞれの段階で、講師から関連する法令の概要説明を受けて進めていきました。出席者からは公正証書遺言等の手続き方法などに質問が集まりました。

最後に、市役所から空家バンク制度の概要説明がありました。セミナー終了後個別の相談会も設けられました。

吉川自治協は、新たな住民を呼び込む施策の一つとして空家対策事業を位置付けて取組みます。

八本松3自治協連携会議を開催

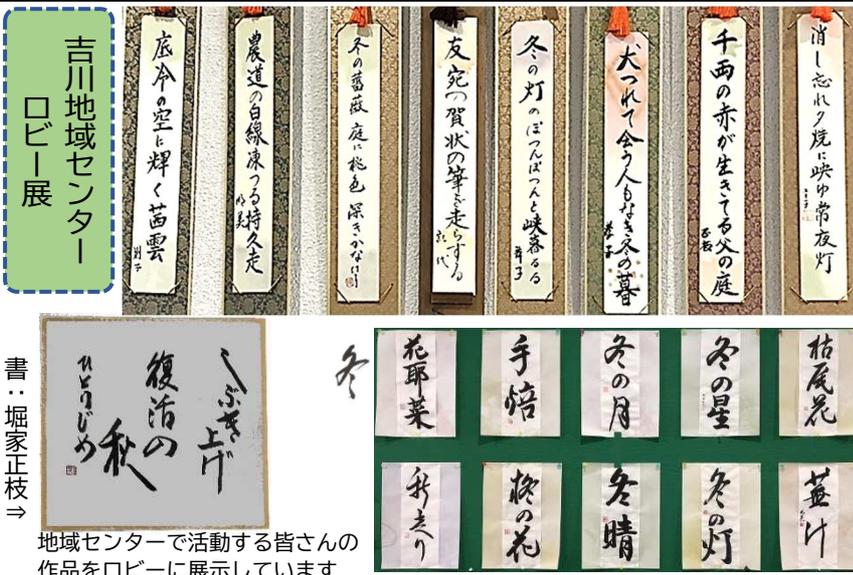
第18回を11月27日(吉川)、第19回を12月19日(北館)に開催しました。18回会議は、3自治協共同主催のイベントを、吉川長寿の森・植山城周辺で行うこと



とし学生協働支援隊の協力を得て準備会を立ち上げる。19回会議は、地域づくり推進課上野課長から住民自治協議会の現状・課題・方向性/課題についてのスピーチを受けて、地域として抱えている課題解決に取り組む現状、住民自治協認定制度そのものが抱える課題、行政の役どころ、住民主体の生涯学習制度を目指す視点などについて意見交換しました。

吉川地域センター年末大掃除 お手伝いありがとうございました

年末恒例吉川地域センター大掃除を、12月20日、自主講座などでセンターを利用する皆さん23名が集まり行いました。皆さん手際よく掃除に着手。1時間余りで掃除が終わりました。すがすがしい気持ちで来年の講座や集いがスタートできます。厳しい冷込みの中で協力いただいた皆さんに感謝いたします。



書・堀家正枝⇒

地域センターで活動する皆さんの作品をロビーに展示しています

吉川地区防災訓練を 2月8日(土)に開催します!

吉川地区自主防災会は第3回役員会で吉川地区の防災訓練を2月8日(土)午前9時から吉川地域センターで行います

◎今年度訓練のポイントは、「自然災害の脅威を体感していただき、とりわけ避難指示が発出された場合、ためらうことなく



写真:2018年災害避難を開始する」ことを再確認することとします。

具体的には、①昨年元旦に発生した能登半島地震・水害被災の現地にボランティアとして入った方から報告をいただくこと、②水害の模様をVRで体験していただく

こと、③吉川地域の危険箇所を再認識して、各区・各自治会で話し合いをしていただくことをプログラムとして2時間30分で行います。

小・中学生の参加を歓迎
区長・自治会長の協力を頂き進めますが、小・中学生の皆さんにもぜひ参加いただき自然災害を学び、備えましょう

クラフト教室でかご・ツリーを作成

吉川地域センター主催講座「クラフト教室(出口加代子先生)」を12月4日開催し、9名が参加しました。教室では生徒さんが回毎に作成してきたかごやツリーを仕上げていきました。



花のアレンジメント教室 “正月飾り”を創りました

吉川地域センター主催講座「花のアレンジメント教室(花高鏡子先生)」を12月11日開催し、8名が参加しました。



今回の教室は、正月飾りを意識して作成しました。受講生は2時間の枠の中で思いを形にし、持ち帰る作品に創り上げました。正月を迎える飾りの一つになるようです。いずれもあでやかな作品になりました



令和7年1月 吉川地域センター 講座他予定表

| 日曜日 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|-----|-------------------------------|--------------------|--------------------|------------------------------|--------------------------------|-----------------|
| 休館日 | 休館日 | 休館日 | 1 休館日 | 2 休館日 | 3 休館日 | 4 |
| 5 | 6 俳句教室 大正琴 | 7 健康体操 書道教室 | 8 琴の会 クラフト教室 | 9 げんき塾 ヨガ教室 | 10 着物リフォーム カリ教室 史跡保存会 | 11 空手 |
| 12 | 13 | 14 健康体操 編物教室 | 15 三弦の会 | 16 げんき塾 ヨガ教室 | 17 着物リフォーム | 18 空手 |
| 19 | 20 バンスポール 大正琴 英語レッスン | 21 健康体操 | 22 琴の会 | 23 げんき塾 ヨガ教室 | 24 着物リフォーム カリ教室 ののほな会 | 25 育成会 空手 |
| 26 | 27 書道教室 英語レッスン | 28 健康体操 編物教室 | 29 | 30 げんき塾 4回健康講座 ヨガ教室 | 31 着物リフォーム | |

12月22日・23日、産業団地整備検討に係る説明会を東広島市が開催

今年4月に当該エリア地権者を対象とした説明があった後、地域でボーリング調査等を行ったことの経過説明がありました。今後計画素案の作成を経て、候補地選定はR6年度末との説明がありました。

<吉川まちづくり自治協議会予定表>

1月上旬:とんど
1月13日:東広島市二十歳の集い(市)
1月14日:ヨコの交流会(市)
1月14日:輝きポイント説明会(市)
1月22日:第20回3自治協連携会議
2月2日:ポイ捨て空缶空瓶回収作業
2月8日:吉川地区防災訓練(市):市等主催行事
東広島市市民活動情報サイト「すきかも」もご覧ください



2月8日開催の「吉川防災訓練」に参加し、備えをもう一度確認しよう

“吉川レポート”に関するお問い合わせは、吉川まちづくり自治協議会にご連絡下さい。